



やまばと



富吉小学校
H. 30. 12. 20

2学期 みんなよくがんばりました

行事の多かった2学期も明日で終わりです。行事を終える度に子どもたちの成長の跡が見られ、とても有意義な2学期だったと思います。

明日「あゆみ」を持ち帰ります。2学期の学校での様子を記したものです。学習や生活の様子が気になるとは思いますが、まず出席の欄を確認してください。休まずに登校したこと、欠席が少なかったことを大いに誉めてください。次に、身長・体重の欄を見てください。そして身体が成長したことを一緒に喜んでください。その後で、学習や生活の欄をじっくりと見て2学期を振り返り、3学期に備えてほしいと思います。

年末は、交通量が増えます。故郷に帰ってきた方も多く、いつもとは違った車の動きになることが予想されます。交通安全には十分に気を付けてお過ごしください。冬休みの過ごし方については、学校から出される「冬休みのしおり」を参考にしてください。

それでは、今年1年お世話になりました。

よい年をお迎えください。

持久走大会がんばりました

11月30日(金)校内持久走大会を行いました。1・2年生は600m、3・4年生は900m、5・6年生は1200mを走りました。それぞれの目標に向かって最後まで走り切ることができました。力を振り絞って最後の数メートルを走る姿に、たくましさを感じました。全員が完走できました。そのがんばりに

拍手をおくり
ます。たくさ
んの応援あり
がとうござい
ました。



校内持久走大会入賞者(3位まで)

	1位	2位	3位
5・6男子	原口佳龍	山下聖弥	田中玲侍
5・6女子	佐澤優奈	鵜戸西咲恵	宮田綺羅
4年生	水木太陽	上田壕命	襲山千夏
3年生	田中琥侍	高畑直翔	別府孝愛尊
2年生	原田喜琉	宮田永遠	西村颯ノ介
1年生	高畑美羽	久保田大輝	西 海星

クリスマスプレゼント

街はすっかりクリスマスモードです。先日は、都城市のイルミネーションの様子がニュースで流れていました。



私が小学校5年生の頃のことです。これまで1度も届いたことのないクリスマスプレゼントが初めて届きました。

朝起きると枕元に一つの箱が置いてありました。一つ上の兄と二人で顔を見合わせ、大喜びで包み紙を外しました。箱の中から出てきたのは、「電気えんぴつ削り」でした。当時使っていた手動のえんぴつ削りの調子が悪くて、あまりよく研ぐことができずに困っていたので本当にうれしかったです。全体が青色でびかびかしています。芯の太さが6段階に分かれていて、研ぎ終わるとその数字のところは光ると書いてありました。直ぐにコンセントを入れてみました。芯の太さはもちろん一番とがっている「1」に合わせました。えんぴつを入れると、ガガーっという音とともにえんぴつが削られていきます。あっという間に「1」のところはピカッと光りました。光ると同時に削る音が静かになっていました。えんぴつを取り出すとこれまで見たことがないくらい芯の先まできれいになっていました。

その日の夜、えんぴつ削りが使いたくて、いつもはしない勉強を一生懸命にしました。もちろん兄も机に向かっていました。そして、ちょっと使うと直ぐにえんぴつを研ぎました。兄は、わざと力を入れて書き、芯を折って使っていました。

そのえんぴつ削りは、私が高校を卒業するまで使い、その後近所の子どもが使いました。再び私の所に戻ってきて私の子どもが使いました。きれいだった青色はくすんでしまい、えんぴつの先も以前ほどとがりません。ピカッと光る光も鈍くなってしまいました。しかし48年経った今でも元気に動いています。その後、私のところにクリスマスプレゼントが届くことはありませんでした。1度きりのクリスマスプレゼントの思い出です。

